

奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（子どもの貧困対策計画）

事業進捗シート

No 6 - 2 - 1

小事業	児童扶養手当支給経費			課名	子ども育成課 (令和5年4月1日現在)			
説明文				数値目標				
<p>【事業のゴール】 児童の母又は父や、母又は父にかわってその児童を養育している方に手当を支給することにより、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童が養育されている家庭の生活の安定と自立を助け、児童の健全育成を図る。</p>				<p>【事業のゴールの数値目標】 なし</p> <p>【設定理由】 地方自治法上の法定受託事務であり、受給者数の増加を目的とした事業ではないため、目標とする具体的な数値目標は設けない。</p>				
<p>【事業成功の鍵となるもの（事業を強化すべき部分）】 手当を受給するには申請が必要であるため、手当について周知・広報を行う。</p>				<p>【KPI（事業成功の鍵となる数値目標）】 なし</p> <p>【設定理由】 地方自治法上の法定受託事務であり、受給者数の増加を目的とした事業ではないため、目標とする具体的な数値目標は設けない。</p>				
予算	予算額（円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
	決算額（円）	1,300,000,000	1,270,000,000	1,203,000,000				
ゴールの数値目標	目標値	-	-	-	-	-	-	
	実績値	-	-	-				

奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（子どもの貧困対策計画）

事業進捗シート

No 6 - 2 - 2

小事業	ひとり親家庭等医療費助成事業			課名	子ども育成課 (令和5年4月1日現在)			
説明文				数値目標				
<p>【事業のゴール】 安心して子どもを生み、子育てができるよう、子どもの疾病の早期発見と治療を促進する。</p>				<p>【事業のゴールの数値目標】 なし</p> <p>【設定理由】 子育て世帯の経済的な負担を軽減することを目的として、医療費の一部を助成する制度であり、受給者数や助成額の増減を目的とした制度ではないため目標とする指標は設けない。</p>				
<p>【事業成功の鍵となるもの（事業を強化すべき部分）】 現在償還払いとなっている小・中学生の医療費については、一時的に養育者が医療費を負担することとなり、貧困世帯においては受療機会が制限されてしまう懸念がある。こういった状況を防ぐため、現物給付対象の拡大を目指す。</p>				<p>【KPI（事業成功の鍵となる数値目標）】 なし</p> <p>【設定理由】 子育て世帯の経済的な負担を軽減することを目的として、医療費の一部を助成する制度であり、受給者数や助成額の増減を目的とした制度ではないため目標とする指標は設けない。</p>				
予算	予算額（円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
	決算額（円）	178,000,000	178,000,000	183,000,000				
ゴールの数値目標	目標値	-	-	-	-	-	-	
	実績値	-	-	-				

奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（子どもの貧困対策計画）

事業進捗シート

No 6 - 2 - 3

小事業	母子家庭等自立支援教育訓練給付金			課名	子ども育成課 (令和5年4月1日現在)			
説明文				数値目標				
【事業のゴール】 対象者が給付金を受給し、資格を取り安定収入の確保を目指す。				【事業のゴールの数値目標】 給付金事業利用者数（人）				
【事業成功の鍵となるもの（事業を強化すべき部分）】 制度の周知				【KPI（事業成功の鍵となる数値目標）】 チラシの配布回数：2回/年				
【設定理由】 この制度の対象者は雇用保険制度の教育訓練講座を受講するため、講座終了後又は資格取得後はより安定して収入の得られる仕事に就く可能性が高まり、母子家庭又は父子家庭の自立を助長すると認められるため。				【設定理由】 利用者を増加させるためには制度の存在を周知する必要がある。市民に認識してもらうためには、市民が必要とする時期や状況に合わせての周知が必要となるため、年1回行っているチラシの配布回数を年2回に増やす（他通知に同封して送付）。				
予算	予算額（円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
	決算額（円）	1,408,000	3,025,600	3,073,000				
ゴールの数値目標	目標値	—	17	18	19	20	21	
	実績値	5	4					

奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（子どもの貧困対策計画）

事業進捗シート

No 6 - 2 - 4

小事業	母子家庭等高等職業訓練促進給付金			課名	子ども育成課 (令和5年4月1日現在)			
説明文				数値目標				
【事業のゴール】 対象者が給付金を受給し、資格を取り安定収入の確保を目指す。				【事業のゴールの数値目標】 給付金事業利用者数（人）				
【事業成功の鍵となるもの（事業を強化すべき部分）】 制度の周知				【KPI（事業成功の鍵となる数値目標）】 チラシの配布回数：2回/年				
【設定理由】 この制度の対象者は看護師、介護福祉士等の資格を取得するものであり、資格取得後はより安定して収入の得られる仕事に就く可能性が高まり、母子家庭又は父子家庭の自立を助長すると認められるため。				【設定理由】 利用者を増加させるためには制度の存在を周知する必要がある。市民に認識してもらうためには、市民が必要とする時期や状況に合わせての周知が必要となるため、年1回行っているチラシの配布回数を年2回に増やす（他通知に同封して送付）。				
予算	予算額（円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
	決算額（円）	53,340,000	54,836,000	51,410,000				
ゴールの数値目標	目標値	—	43	44	45	46	47	
	実績値	29	27					

奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（子どもの貧困対策計画）

事業進捗シート

No	6	-	2	-	5			
小事業	母子・父子・寡婦福祉資金貸付金				課名	子ども育成課 (令和5年4月1日現在)		
説明文					数値目標			
<p>【事業のゴール】</p> <p>母子家庭、父子家庭、寡婦の方に、生活の安定と経済的自立の助長、扶養している児童の福祉の増進のために資金の貸付を行う。</p> <p>①修学資金、②就学支度資金、③修業資金、④就職支度資金、⑤技能習得資金、⑥医療介護資金、⑦生活資金、⑧住宅資金、⑨転宅資金、⑩結婚資金、⑪事業開始資金、⑫事業継続資金について、無利子又は低金利での貸付を行う。</p> <p>また相談の結果、貸付ではなく他制度の利用が適切であると判断した場合は他制度を案内し、相談者にとってよりよい支援を行う。</p>					<p>【事業のゴールの数値目標】</p> <p>相談件数：1,650件</p> <p>【設定理由】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、令和3年度の実績をもとに設定する。貸付では審査の結果、貸付しても返済困難等で自立に繋がらないと判断した場合は申請を断る場合もあり、貸付件数による目標設定は適さないとするため。</p>			
<p>【事業成功の鍵となるもの（事業を強化すべき部分）】</p> <p>制度の周知</p>					<p>【KPI（事業成功の鍵となる数値目標）】</p> <p>チラシの配布回数：2回/年</p> <p>【設定理由】</p> <p>貸付（相談を含む）件数を増加させるためには制度の存在を周知する必要がある。市民に認識してもらうためには、市民が必要とする時期や状況に合わせての周知が必要となるため、年1回行っているチラシの配布回数を年2回に増やす（他通知に同封して送付）。</p>			
予算	予算額（円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
	決算額（円）	29,224,000	24,884,000	25,840,000				
ゴールの数値目標	目標値	-	1,450	1,500	1,550	1,600	1,650	
	実績値	1,415	1,358					

奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（子どもの貧困対策計画）

事業進捗シート

No	6	-	2	-	6			
小事業	母子家庭等就業・自立支援センター				課名	子ども育成課 (令和5年4月1日現在)		
説明文					数値目標			
<p>【事業のゴール】</p> <p>母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦の自立を支援するため、就業相談、就業支援講習会、就業情報提供等の施策を総合的・計画的に実施する。</p>					<p>【事業のゴールの数値目標】</p> <p>母子家庭等自立支援プログラム策定件数：84件</p> <p>【設定理由】</p> <p>第二期子ども・子育て支援事業計画では令和6年度時点の目標値を82件としているが、新型コロナウイルス感染症の影響が長引いている。周知回数を増やし、当初の数値目標に近づける。</p>			
<p>【事業成功の鍵となるもの（事業を強化すべき部分）】</p> <p>制度の周知</p>					<p>【KPI（事業成功の鍵となる数値目標）】</p> <p>チラシの配布回数：2回/年</p> <p>【設定理由】</p> <p>策定件数を増加させるためには制度の存在を周知する必要がある。市民に認識してもらうためには、市民が必要とする時期や状況に合わせての周知が必要となるため、年1回行っているチラシの配布回数を年2回に増やす（他通知に同封して送付）。</p>			
予算	予算額（円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
	決算額（円）	4,950,000	5,037,000	5,037,000				
ゴールの数値目標	目標値	-	80	81	82	83	84	
	実績値	61	31					

奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（子どもの貧困対策計画）

事業進捗シート

No 6 - 2 - 7

小事業	養育費等支援事業	課名	子ども育成課	(令和5年4月1日現在)				
説明文		数値目標						
【事業のゴール】 養育費の確保に関する相談を、専門的な助言のできる弁護士の無料相談につなぐ。また、養育費を受け取れていないひとり親が、養育費確保に必要な手続きで発生する手数料等の実費払い分や弁護士活動の着手金の一部を市が補助することにより、ひとり親家庭の生活の安定と児童福祉の増進を図る。		【事業のゴールの数値目標】 奈良市養育費確保支援事業補助金補助件数：9件 【設定理由】 令和3年度に開始した新規事業であるため、令和3年度の実績をもとに設定する。						
【事業成功の鍵となるもの（事業を強化すべき部分）】 制度の周知		【KPI（事業成功の鍵となる数値目標）】 チラシの配布回数：1回/年 【設定理由】 補助件数を増加させるためには制度の存在を周知する必要があるため、他通知に同封する形でチラシを配布する。 併せて、しみんだよりに掲載することにより周知を図る。						
予算	予算額（円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
	決算額（円）	6,820,000	6,320,000	3,110,000				
ゴールの数値目標	目標値	—	5	6	7	8	9	
	実績値	4	10					

奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（子どもの貧困対策計画）

事業進捗シート

No 6 - 2 - 8

小事業	ひとり親家庭等日常生活支援事業	課名	子ども育成課	(令和5年4月1日現在)				
説明文		数値目標						
【事業のゴール】 日常生活に一時的に支障が生じているひとり親家庭に対し、効果的に家事援助及び保育サービスを利用してもらい、家庭の生活援助につなげる。		【事業のゴールの数値目標】 事業の登録者数（人）：51人 【設定理由】 本事業は年々利用額が増加しているが、同じ利用者が複数回利用していることが多く、従来の延べ利用回数では全体的な事業のニーズが判断しにくいいため、事業の周知目安として設定する。						
【事業成功の鍵となるもの（事業を強化すべき部分）】 制度の周知		【KPI（事業成功の鍵となる数値目標）】 チラシの配布回数：2回/年 【設定理由】 利用者を増加させるためには制度の存在を周知する必要がある。市民に認識してもらうためには、市民が必要とする時期や状況に合わせての周知が必要となるため、年1回行っているチラシの配布回数を年2回に増やす（他通知に同封して送付）。						
予算	予算額（円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
	決算額（円）	1,000,000	1,000,000	1,000,000				
ゴールの数値目標	目標値	—	47	48	49	50	51	
	実績値	44	39					

奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（子どもの貧困対策計画）

事業進捗シート

No 6 - 2 - 9

小事業	母子生活支援施設措置事業		課名	子育て相談課 (令和5年4月1日現在)				
説明文			数値目標					
<p>【事業のゴール】 児童福祉法第23条に基づき、配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を母子生活支援施設に入所させ、DV被害等母子家庭が精神的・経済的自立ができるよう安全の保障、自立の促進のため支援を行っていく。</p>			<p>【事業のゴールの数値目標】 なし</p> <p>【設定理由】 配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子が監護する児童の福祉に欠ける場合、その母子を母子生活支援施設に入所させ、生活安定と経済的・精神的自立に向けて支援を行っていく事業であり、今後そのような状態にある母子の指数を見込むことは難しいため数値目標の設定は行わない。</p>					
<p>【事業成功の鍵となるもの（事業を強化すべき部分）】 入所者の生活の安定と経済的・精神的自立に向けた支援を行うために、今後も相談者の相談内容に応じて適切な措置を実施する。</p>			<p>【KPI（事業成功の鍵となる数値目標）】 なし</p> <p>【設定理由】 ゴールの数値目標と同様で、個別に対応する事案であり、数値化することは難しいため数値目標の設定は行わない。</p>					
予算	予算額（円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
	決算額（円）	15,388,000	15,001,000	15,605,000				
ゴールの数値目標	目標値	-	-	-	-	-	-	
	実績値	-	-	-				

奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（子どもの貧困対策計画）

事業進捗シート

No 6 - 2 - 10

小事業	住宅維持補修事業		課名	住宅課 (令和5年4月1日現在)				
説明文			数値目標					
<p>【事業のゴール】 母子父子世帯（20歳未満の子がいる世帯）のうち、住宅に困窮している低所得者に対して、低廉な家賃で市営住宅等を提供することで、自立への支援を行っていく。</p>			<p>【事業のゴールの数値目標】 なし</p> <p>【設定理由】 空家募集については、過去の募集状況等を参考に、母子父子世帯向けを含めた特定目的住宅の募集件数をその都度検討するため、目標値は定めない。</p>					
<p>【事業成功の鍵となるもの（事業を強化すべき部分）】 制度の周知</p>			<p>【KPI（事業成功の鍵となる数値目標）】 しみんだより掲載：年4回</p> <p>【設定理由】 一年を通してホームページに情報掲載するとともに、引き続き、定期空家募集月にはしみんだよりに情報掲載し広報していく。</p>					
予算	予算額（円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
	決算額（円）	-	-	-				
ゴールの数値目標	目標値	4	-	-	-	-	-	
	実績値	4	2					